



オレ流のマネジメント

～人の育て方～

11.20水 14:00 ▶ 15:30

(受付開始 13:30～)

セミナーコード 1-141-2

定員180名(1社2名まで)

会議室141
1号館4F

講演概要

2004年～2011年 中日ドラゴンズ監督として指揮を執り、
2013年より同球団のゼネラルマネジャーを務めた。
中日ドラゴンズ監督時代は8年間連続でAクラス(上位3チーム)の結果を出し、
リーグ優勝4度、2007年には53年ぶりにチームを日本一に導く。
2011年には球団史上初となる2年連続のリーグ優勝を果たし、
中日ドラゴンズを常勝チームへと変えた。
講演では、中日ドラゴンズを常勝チームにするために取り組んだ人材育成術や
組織論、勝負に勝つための戦略や戦術などを余すことなくお話しします。

講師紹介



元プロ野球選手
元中日ドラゴンズ監督

落合 博満 氏

1953年生まれ。秋田県南秋田郡若美町(現:男鹿市)出身の元プロ野球選手(内野手)、プロ野球監督。

1979年ドラフト3位でロッテオリオンズ入団。81年打率.326で首位打者になり、以後83年まで3年連続首位打者。82年史上最年少28歳で三冠王を獲得、85年には打率.367、52本塁打、146打点という驚異的な成績で2度目の三冠王とパ・リーグの最優秀選手(MVP)に輝いた。86年には史上初の3度目、2年連続の三冠王を獲得。通算成績は2236試合、7627打数2371安打、510本塁打、1564打点、65盗塁、打率.311。1998年現役を引退。

その後、野球解説者、指導者として活動し、2004年より中日ドラゴンズ監督に就任。就任1年目から1年間の解雇・トレード凍結、一、二軍を振り分けない春季キャンプなどを行ない、チームはいきなりリーグ優勝。2007年にはチームを53年ぶりの日本一に導く。就任から8年間、2年に1回以上はリーグ優勝ないしは日本一、Aクラス入りを逃したこともない。2011年は球団史上初の2年連続リーグ優勝を果たし、「常勝チーム」を作り上げた。

2007年には、プロ野球の発展に大きく貢献した人物に贈られる正力松太郎賞を受賞。2011年には競技者として、日本の野球の発展に大きく貢献した功績を永久に讃え、顕彰する「野球殿堂」入りを果たす。2013年10月から2017年1月まで、中日ドラゴンズGMを務めた。

